

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可 昭和43年5月1日印刷 通巻85号 昭和43年5月1日発行 毎月一回

5

magazine kobekko  
may  
1968 no, 85

郷土を愛する人々の雑誌

# 神戸っ子

19150130

—御木本真珠発明75周年—



ミキモトのリングと  
ペンダント

ミキモトの誇る  
小さな芸術品——  
デリケートな真珠の  
かがやきに  
ゴールドのデザインが  
はなやかな彩りを  
そえています

MJ 御木本真珠店

神戸=三の宮=神戸国際会館 Tel. 22-0062

大阪支店=堂島=新大ビル Tel. 363-0247

京都=ミキモトパール京都(新門前通り)都ホテル・京都ホテル・京都国際ホテル

本店=東京=銀座四丁目 Tel. 535-4611

★写真のペンダント(左より) <PP-157>WG製￥48.000 <PP-109>K14製￥12.000

<PP-224>K14製￥11.000 <PP-88>K14製￥13.000

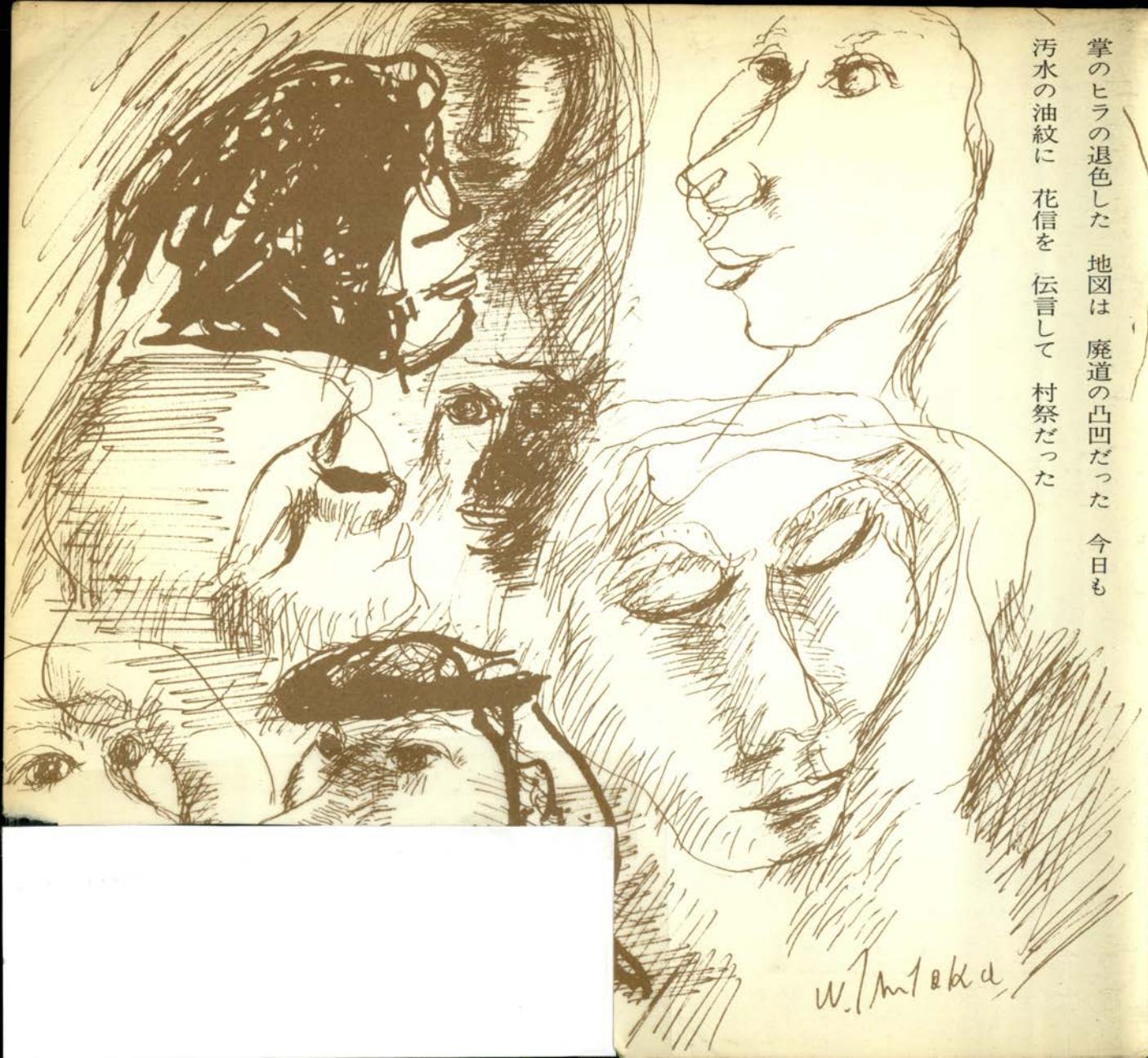
リング(左より) <PR-158>K14製￥38.000 <PR-403>K14製￥52.000

★ミキモトでは地方のお客様のご便宜を計る為に

通信販売を致しております。お問い合わせカタログのご請求は

東京都中央区銀座4の2御木本真珠店メールオーダー係

掌のヒラの退色した 地図は 廃道の凸凹だった 今日も  
汚水の油紋に 花信を 伝言して 村祭だった



神戸カーニバル 5月4日・5日

# お買物 お食事は 5月の若さが躍る さんちかで……



- ダイヤモンド・クレジット
- O.C.B
- ダイナース・クラブ
- 神戸 クーホン
- 大信販

ご贈答に

さんちか商品券

利用下さい

(発売場所) さんちか案内所

# 神戸っ子'68 — 清閑寺由起子

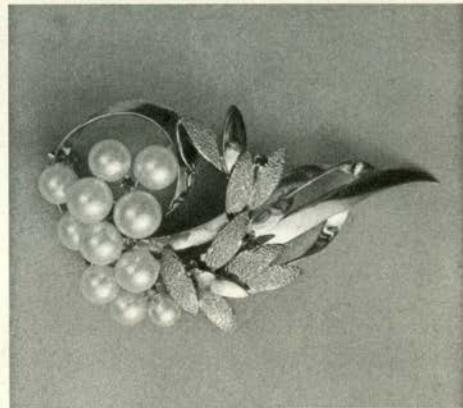
（アーティスト・劇団プロダクション）——カメラ・奈良勝彦

“さんまと義賊”でデビューした清閑寺由起子さんは、瞳のキラッと光る可愛いお嬢さんである。現在は関西TVの「生命ある限り」で活躍中。元伯爵の家系だけあって、立派な名前の持主。魚崎生まれで、高校は東京。卒業後大阪でカメラの勉強を、親の命令？で一年。焦点が合わず、児童劇団アカデミーへ。そして現在は日本興業プロに所属。ラジオ大阪のサテ・スタにも登場。均整のとれたプロポーションは、中学、高校を通じてのバレーボールの選手であった成果？劇団プロメテの六月公演『マリウス』を控えて役づくりに懸命の優雅なお嬢さんタレントである。宝塚在住。



（写真左・喫茶店にて 右・東遊園地噴水前にて）





# PEARLS BY TASAKI

美の伝統自然の神祕はタサキパールの輝きです・ 田崎真珠

本社・神戸市葺合区旗塚通6-9  
三宮店・神戸新聞会館秀品店内  
銀座店・東京都中央区銀座西6-5  
パールファーム・瀬戸電停前(ショールーム)  
ヒルトン店・東京ヒルトンホテル内  
オータニ店・ホテル・ニューオータニ内  
札幌店・札幌パークホテル内

あなたの真珠はパール・マークのお店で  
日本真珠小売店協会加盟店



ソフトな声の持主のラジオ関西、電リクの人気もの齊藤さんは、会つてみると物静かなタイプの紳士である。

「声からのイメージですか？弱ったな、実はね本当なんですが、女性からの手紙では、意外に僕は誠実で、困った時には頼りになるのだそうですね」とテレながら語る。しかし齊藤アナとしての特色は、エッチな話とは衆目の一致するところ。

灘高から阪大通信工学科へ。ラジオ関西に入つて五年目。一時は、報道部に所属していたが、今も報道番組への使命感が燃えている。

趣味は碁・麻雀・テニス・エレクトーンと実に多芸。

現在の担当番組は、火曜・金曜のミュージック・ハイウェー、月曜夜のレッツゴー歌謡曲、それに毎週木曜日七時からの電話リクエストである。

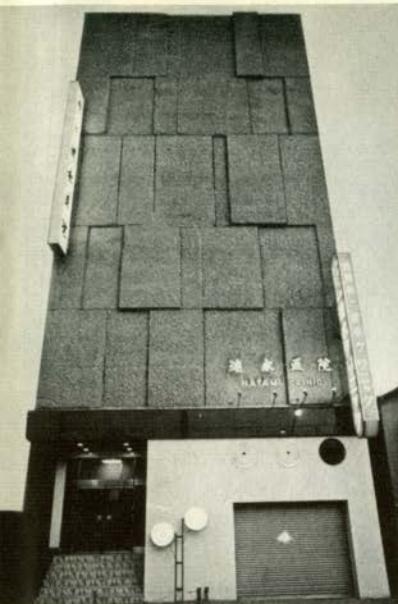
「放送局が地域社会を結びつける役割を果すような番組を作りたいです

ネ」とは氏の抱負。須磨在住。まもなく一児のパパとなる。



（新装なつたラジオ関西前にて）





# HAYAMI CLINIC

内科ドック

内科精密諸検査  
通院・入院

## 速水クリニック

各室エアコンディショニング

バス・トイレット・テレビ・電話付

★

市電太田町交差点東300メートル浜側（西代陸橋西）

予約・連絡 TEL (神戸) 62-4031~2

## ある集い 樂水会



須磨の浜は白かった。まぶしい陽射しが若者の肩を照らす。太公望のさわめきをよそに、「海に賭ける男たち」は黙々とヨットの整備に励んでいた。マスト・舵にサンドペーパーをかける手に力がこもる。艇を夢みる彼らの心は早や眼の前で波頭に飛ぶ。

「何といつてもクルージングですよ」と語るキヤブテンの枝光さんの周りには、樂水会の将来を支える海の男が、それぞれの思い出に、ニヤッと笑う。小豆島から高松の方まで五人位のグループで一週間ほどです。釣りもできるしね。オイッ、樂水会で落水はあつたかな? 「ねほけて落ちた奴がいたぞ」。

十九・五フィートのヨットその名も「樂水」に集う樂水会員は、実にチームワークのとれた仲間。ヨットのシリーズには須磨沖で度々人命救助をしたこともあるとのこと。須磨水族館の南の浜での立派? な艇庫は、コンクリート打ちから彼らの仕事というその成果である。樂水・樂風・朝風・東雲・さき波の各ヨットに幸いあれ!

写真は右、樂水に乗る若者

右から、藤本勲、太田雅弘、

藤田文吾(以上、三菱電機)

枝光良之、大幸昭七(以上、

神栄証券)、浜田一義、高見和

政(三菱電機)、左、前列右か

ら、三木充典(無職)須川誠

一(製本業)浅田幸作(江口

証券)、後列右から、須川和夫

(製本業)不殿秀明(沢田商店)須川幸雄(学生)

# 今月の店舗

カフェ・ド・エンター OPEN S. 43. 3.



舶来ムード 照明の店  
**モトデン**

本社★神戸市生田区元町 6 丁目 263-4196  
工場★神戸市東灘区琴緒町 1 / 102-8947

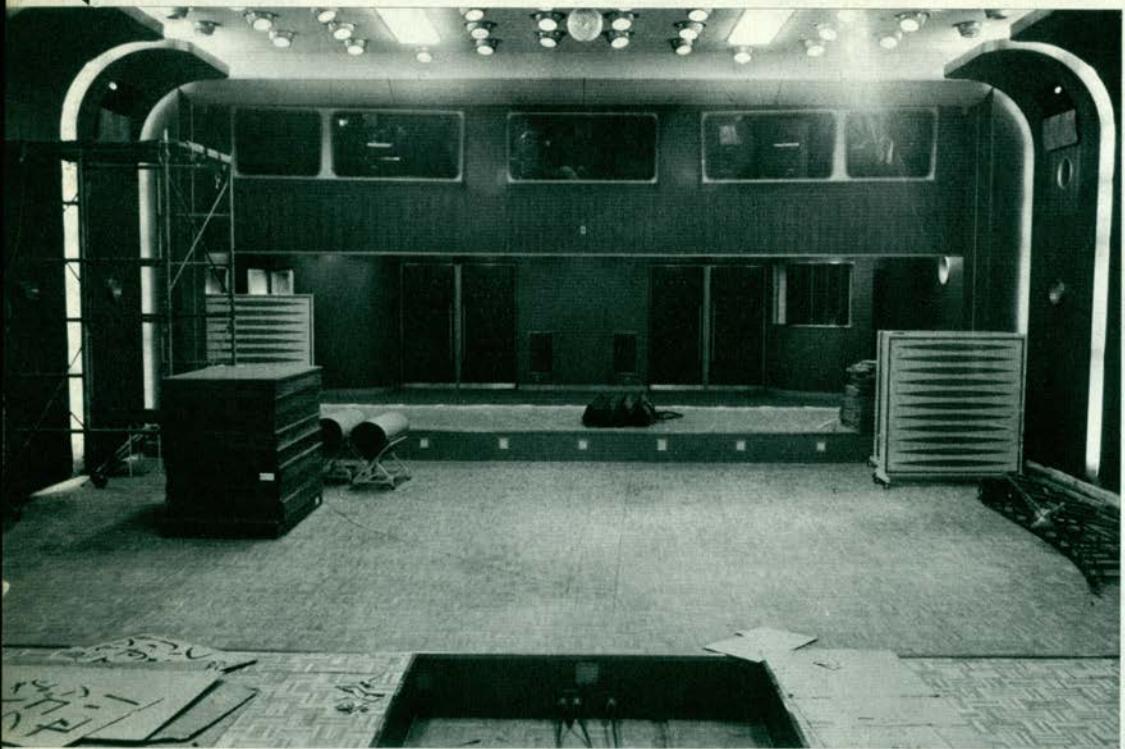
光のパイオニア ← → アイデアのメッカ

神戸日建

建築設計施工 店舗改造  
神戸市生田区中山手通17の8  
PHONE 22-7172・6052

**KOBE  
NIKKEN**

★コウベスナップ★ 新社屋完成で躍進するラジオ関西



ラジオ関西の新社屋は、須磨の浜を前景に、アンテナがまぶしい程そびえている。三月十六日、午前一時をもって移転開始、五時三十分完了。地階からのスタジオは、現代科学の最高の設備。天井からの照明はバラウエッジルーバー採用。床はアッセンブルフロア。スタジオに入る前室は三重の浮構造。大の自慢は三二〇席収容の貸ホール兼スタジオ。全て神戸っ子の期待をかなえてくれるラジオ関西の躍進ぶりである。



写真上は、ご自慢の貸ホール兼スタジオ、多目的ホールで五〇回路の照明が、全て自動的にブリセットされる。  
右は、副調整室。ガラスは三重である  
左は、アッセンブルフロアの下に入る配線模様。



村田・真珠／銀座山岡・毛皮／舶来婦人服飾



ムラタ

さんちか・レディースタウン・TEL 39-3886-7

五月の街に着る  
パリのプレタポルテに  
優雅な輝やきをそえる  
ムラタパール

Murata



表紙／小磯良平

Second Cover／津洋和一—1  
神戸の子68／撮影／奈良勝彦—3  
⑨清閑寺由起子／⑩齊藤井雄—3

コウベ・スナップ／完成したラジオ関西新社屋—9  
わたしの意見／陳舜臣—7

随想三題／神戸の山・嘉納とわ／おやおもい・戸田隆雄—15  
神戸のル・バン・灰谷健次郎—13  
ある集い／楽水会—13

随想／力／二バル談義／古林喜樂—21  
随想／浮氣への誘い・石浜みかる—21  
青年の船・神戸つ子団員通信／小宮広子—25

神戸のル・バン・灰谷健次郎—29  
ある集い・その足あと／楽水会—18

経済ボケットジョンナル／オフィスレディ—34  
技術ジャーナル／諸岡博太—33

ダイナミック神戸⑤／山陽電鉄の巻—37  
技術ジャーナル／諸岡博太—34

春木一夫・たかはしもう—43  
神戸の集いから—43

神戸のアーバンデザイン／水谷頼介—1  
神戸のモダーンリビング／チームUR—44

CINEMA 88／淀川長治—46  
動物園飼育日記／魚井一成—46

PORT LOOK／福富芳美—56  
動物園飼育日記／魚井一成—46

神戸カメラルボ／ある日ある時・奈良勝彦—65  
神戸百店会だより—53

森垣茂・カルドナ・ブライル領事夫妻／貝原六一  
小曾根実・田中健一郎氏ほか—53

神戸カーニバルがやって来る／—73

神戸ゲーム誌／青木重雄—91  
神戸うまいもん巡礼／赤尾克子—92

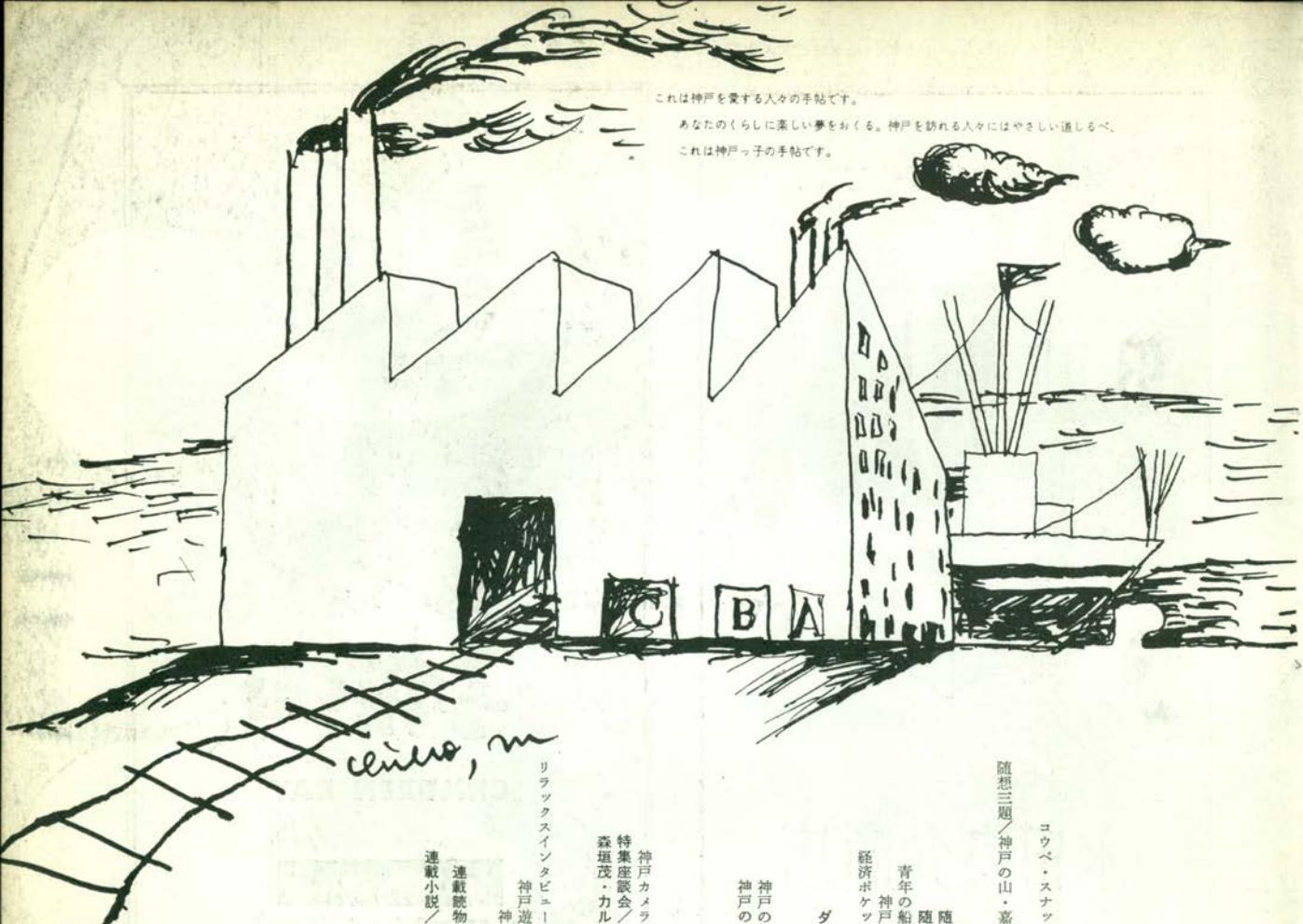
PORT LOOK／福富芳美—56  
神戸カーニバル／青木重雄—91

連載小説／兵庫の女（二七回）／武田繁太郎—112

連載小説／兵庫の女（二七回）／武田繁太郎—112

レイアウト・カット／米田定蔵—119

文・藤井臣／カメラ・緒方しげを—112

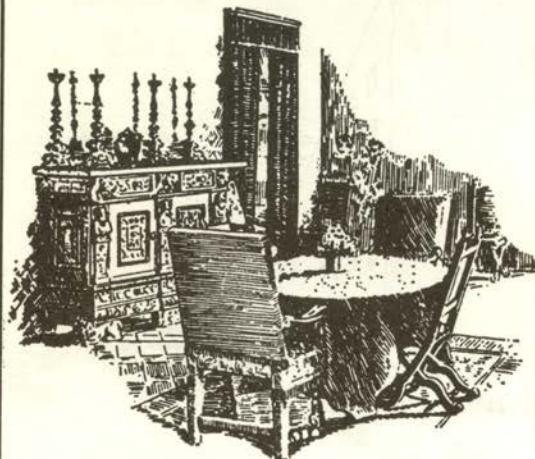


これは神戸を愛する人々の手帖です。

あなたの暮らしに楽しい夢をおくる。神戸を訪れる人々にはやさしい道しるべ。

これは神戸っ子の手帖です。

家具・室内装飾・工芸品



# 永田良介商店

神戸市生田区三宮町三丁目・大丸前・電話神戸(39) 3737(代表)  
東京店・東急百貨店 日本橋店内 1階 03(211) 0511  
本店(渋谷) 6階 03(462) 3180



5.5.

# 子供の日

CHILDREN DAY

ドイツ菓子

Fuerlein's

ユーハイム ®

ドイツ菓子 ユーハイム

本 店 神戸市生田区下山手2-31(生田神社前) 電話 (33) 1694, 8063, 0067  
三 宮 店 神戸市生田区三宮町3-15(大丸前市電駅) 電話 (33) 2101, (39) 3806  
さんちか店 神戸市三宮地下街スイーツタウン 電話 (39) 3 5 3 9  
そ の 他 有 名百貨店にあります

## 現代感覚にあふれた みんなのカーニバルに



陳 舜臣

（作家）

——カーニバルの意義についてはいかがですか？

「祭とは原始的なもので、近頃のように娯楽が多くなれば、祭をする必要はない」という反対の意見も出ているらしいですが、だんだん世の中が進むにつれて、人は孤独になりやすい。ですから、群集による祭が年に一、二回位はあってもいいのではないかと思います。少し前までは「桶公まつり」「生田まつり（カンカンまつり）」といった神戸独特の祭がありました。今では、「港まつり」が、一般に残っている位なもので、その意味でも一つ、神戸を代表する祭がほしいですね。現代の感覚にマッチした神戸っ子気質をいっぱい盛り込んだ『神戸カーニバル』を、大いに楽しみにしております。」

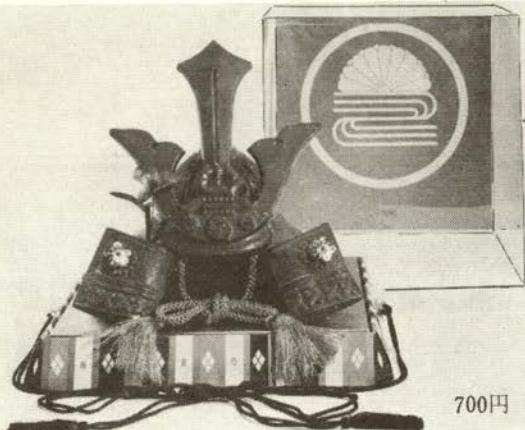
——昨年の神戸カーニバルをご覧になった印象と、今年のカーニバルへの助言をおうかがいたいのですが……

「昨年は『開港百年祭』でしたが、見物人が中に入り込むということがなかった。いつでも飛び込んで踊れる雰囲气が必要です。『港まつり』の初期には、その雰囲氣がありました。神戸カーニバルは、祭を市民の手にノガモットーなので、これから、長続きさせるためにも、費用を安く工夫して見せ、ウイットで笑わせるということに重点を置けばよいと思います。昨年は照明が悪くて暗いようでしたから、今年のパレードは昼の一時頃から、早く始めて、太陽の下で、大人も子供も若者も破目をはずせるようにしなくては。そして、パレードの盛り上った熱気の状態で、グループに分かれて、夜の催物を楽しむようにすれば、昨年のような、パレードと、噴水広場の若者達と、見物人が別々になるといったことはなくなり、大人と若者の交流の場も出来るのではないかと思います。もちろん神戸は国際都市ですから国際色豊かに外国人に参加してもいい、婦人団体、学生など相当な人数が必要です。もう一つ大切なことは、野外で、スペースが大きいのですから、負けないよう、音楽を大きくすることです。中国の爆竹などは効果的ですね。」

子供の日のプレゼントに……



## ヒロタの カブトチョコレート



700円

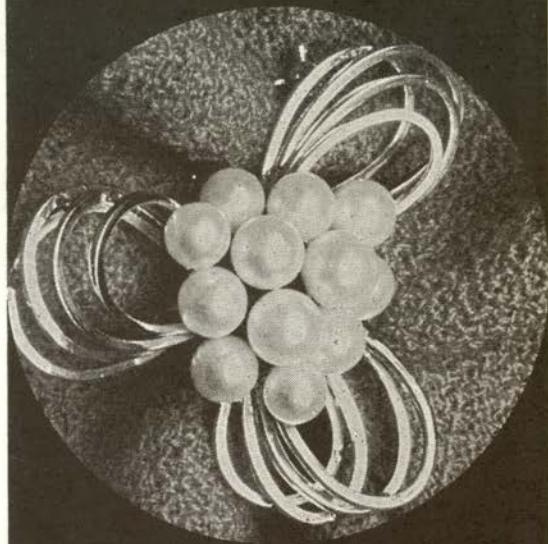
可愛いお子様のすこやかな成長を願って、ヒロタが兜をチョコレートで再現しました。どこにもない兜チョコレートで楽しい子供の日をお祝い下さい。

## 洋菓子のヒロタ

元町店 三宮店 さんちか店 秀品店  
(33)2340 (32)1227 (39)3474 (23)2312

*Kitamura Pearls*

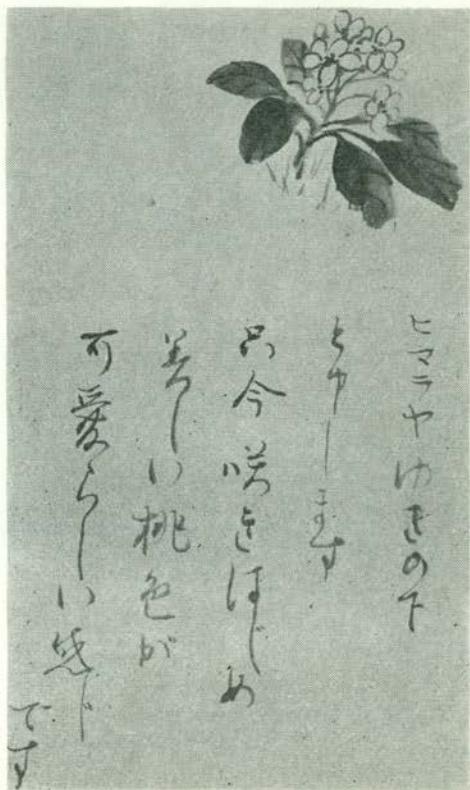
世界の人々に愛される  
キタムラパール



北村真珠株式会社

神戸：元町店 TEL ⑧3 0072  
東京：スキヤ橋店 TEL <571>8032

# 隨想題三



## 神戸の山

今日も楽しいことよ……と、ひとりうなづく。

山を眺めつつ、よく思い出すのは、今はなくなれた村上華岳様の、山の画である。広大無辺な山の心を画としてえがき出されたかと思うような、山の風景が、見る人の心を、沈思へ、沈思へと引込んでしまうのである。描かれた山の素晴らしさは、神戸のこの山の風景から生れた、と、思われる。

神戸の山の風景は美しい。六甲麻耶、高取、鉢伏、鉄拐、と高くひく、北の空を区切って続いている。

昨日、今日の晴れ晴れした春の陽ざしに、息づく山の彩りを仰ぐとああ、春が来た——生きの日の

二、三日前まで粉雪があり、寒々とした風景だったがと、思いつづ爪先上りの街を行きながら、折

嘉納　とわ  
△元歎松学園長▽

×

雪消霜にうす日ながる  
山並見ゆるこみちに佇ちいる  
丘の辺をひとかたに  
群れて飛びゆく鳩や  
山の雨すぎぬと見れば  
栗の枝にみづみづ青き実が  
並びいる

昨日、今日の晴れ晴れした春の陽ざしに、息づく山の彩りを仰ぐ

とああ、春が来た——生きの日の

×

今、思うと一昨年になるかとお

もう。同窓の友が、介堂の絵巻を見せて下さった。長く拝借して時々その絵巻をうち返し眺めているうちに、その友は“この頃、鈴虫がとても美しい声で鳴きますから、ぜひきかせたい”と、いわれるままに、高取の山の麓に住む友の家をおとづれた。

## おやおもい

——小学生の詩から——

戸田 隆雄

△渾山小学校長

介堂の絵巻にひかれ  
うつつならぬ境にとおく  
いざなわれ行きし

尾花ひかる崖の細道

まだつづけり

仰けば葛の花花あかく

鈴虫の声みづみづしだ光の  
幽けきなだり友とゆききつ

友の家は町ではあるが、庭は野につづき、市内の騒々しさはほとんどなく、夕光がながれると、もう虫が鳴きはじめる。高取山の山の穂が、紫ふかく、うねうねと、ゆうべの山を彩って、夕庭をそぞろ歩みつつ、家にはいることも忘れてしまふ。

山並の穂うゆうべなり高取の  
丘辺の家の唯に聞けく

昭和四十三年三月 記

そんな子供のひとりが、次のように詩を書きました。

## 母の正月

子供は心にもない「おせじ」をいいません。心にあっても、ことばに表わすことをしません。あたりまえのような顔をしています。それが、おとな目のには不遜のよう見えるときがあります。

「今の子供は親を親とも思わない。学校に『修身』が消え『親を敬わなければならない』と教えないくなつたからではないだろうか」と、よく、おとなが口にします。一がはたして、子供の心に、親をおもう情は芽生えなくなつていてるのでしようか。私はそうは思いません。子供の心は今でも不毛の砂漠ではありません。ただ、直接的なことばで表現しないだけのことです。

## 背

おかげさんは／背が低いので／私はもうすぐ追い越せる／ねえさんたちは／もうとっくに追い越しるので／おかげさんは私とばかり歩く／そのうち私も追い越し／ひとりで歩くようになるかな

子供のめざましい成長は、親に

五月になると「母の日」があります。この日が近くなると「ブレゼント」とか「カーネーションを」とか、話題合っています。

とて嬉しいのですが、同時に

淋しいものであります。こども

にもそれがわかるのでしょうか、次の詩の「おかあちゃん」ということばのニュアンスが、よくその気持ちを伝えていると思います。

### おかあちゃん

私は家で／おかあさんことを  
おかあちゃんと呼んでいる／でも  
友だちに話すときには／おかあさ  
ん、という／友だちもみんな／お  
かあさん、といつてるので／そ  
っと／「家でもおかあさんと呼ん  
うだんしたら／「いややあんただ  
でいるの」と聞いてみたら／「い  
いや」と答えた／ねえちゃんと「こ  
れからおかあさんと呼ぼか」とそ  
うだんしたら／「いややあんただ  
けいい」／と一口にいった(六女)

### 神戸と ルンペン

灰谷健次郎

△詩人▽

「神戸つていいですねえ」

そういわれる、ぼくも調子を  
あわせて、いいですよ、ルンペ  
ンがいますもの、そのルンペンが  
またそれ個性がありまして

ね。

正直にはくじょうすると、ぼくは神戸のまちをひそかににくんでいます。ろくな奴がないと思つています。それにこのごろルンペンがすくなくなってきたので、よけいソラゾラしくてきらいです。

しょうわ二十五年、ぼくはギヤ

ングやバンバンやマクツのあつたところにつれてこられました。十五才のいちばんかわいいときです。今は新聞会館がえらそうな顔をしてたつていて、なに、むかしはそんなとこでした。ぼくはまいあさ六時におきて、南京豆を二斗ほど炒ります。豆がアミの中でもうまくかえらなくて、じき真っ黒になります。するとぼくは豆の数ほどなぐられるのです。

バカならいざ知らず、バカでもないぼくがなぐられるのですからもう心がズタズタです。この豆屋の親方は、ぼくと女中さんを天井裏にねかせて、一日十五円の副食代でこきつかいました。女中さんはよく泣いていました。今ならきっとぼくはその人を抱いてあげたと思います。

あさおきて階下にいくのに、どうしても親方夫婦の寝室をとおらなくてはなりません。いつでも阿呆みたいにくついてねでいまして。ケチでそんな調子ですから、

どうせ今ごろは、さぞえらい人に

なっているはずです。どこかでこ

の文章をよんでもどなりこんできました。待つてましたとばかり、ぼくはそいつをどつくつもりです。たとえろうやにいれられても、二、三十発はなぐるつもりです。

そこは十日でくびになりました。出でいけといつたのが夜のことですから、ぼくはほんとうにこまりました。

そこの前で泣いていたら、ルンペンがたすけてくれたのです。ルンペンはくよくよするなどいました。そりやくよくよしてたらとてもルンペンはできない。

ルンペンはアキカンで湯をこしらえて、なにかさらさらと白い粉をいれました。それがすごく甘かつた。それとコッペパンを一つぼくにくれました。ねる時に炭俵を二まいくれました。五月のことでしたが、とても寒くてねむれませんでした。帰る、というとルンペンはだまつてぼくに百円くれました。

神戸のルンペンというのは、こんなふうにみんな親切なのです。ウソだと思うのなら、一度、落ちぶれてみたらどうですか。神戸のまちからルンペンがいなくなつたら、ぼくはすっかり神戸をきらいになるつもりでいます。

## ★ある集い★

その足あと

### ヨットクラブ

### 楽水会

△グラビヤ7頁参照

樂水会の歴史は古く、クルーザー“樂水”の歴史は新しい。昭和十二年、須磨の海にヨットが浮かぶ時、樂水会のヨットクラブとしての性格が決まった。以後戦時の苦しみを乗りこえて、再び会員の夢が実現されるようになつたのは昭和二十六年頃である。同年七月ボート部とヨット部が分立。ボート部の停滯をよそに、ヨット部は小池重喜氏のよき指導の下に、そくそくと若い人が入会。三十二年、今までの艇庫であった天神橋の下から、現在の須磨浜野球場の下に移転、三十五年、“樂水”一世誕生。翌年五月四日、舞子沖でシケに会い、帆を下ろして起走中、沈没して浜に打ちあげられヨットはバラバラ。再建して“樂水”二世。三十七年のことである。

(以上、神戸っ子、昭和三十九年九・十月号参照ください)

四十年頃までは度々レースに出場、立派な成績を残している。こ



の頃、台風で艇庫が波をかぶりデインギ（一枚セール）一隻流失。コンクリート打ちから始めて会員の協力により現在の艇庫が完成。クルーザー“樂水”、ディンギー“朝風”、スナイプ（二枚セール）“東雲”、さざ浪”、シーホース“樂風”（田中浩氏所有）の艇庫である。

現会員は四十数名で、会長・古川精一（明石化工KK社長）、艇庫管理・徳末省三（日本エアープ

レーク）両氏を中心に基術面の指導は、枝光良元氏（神栄

力を入れているとのこと。毎年小豆島や高松方面へ五人程でのクルージング、楽しい一週間のエピソードでいっぱいの若者達である。スキッパーは白波けたて走るヨットの舵もちであり、五月の風が青い海を滑って帆にあたると、ぐつと傾いたヨットのバランスを取るクルー。入会後一年でこれが出来ることがある。土曜日と日曜日を練習にて、上艇期間は四月から十一月まで。

樂水会のモットーを枝光氏に伺うと、ヨットに乗ることによって社会の荒波を乗りきる人間になることと、集団生活を通じての人格形成がねらいである、とのこと。

現在の樂水会にとっての唯一の自慢は、プラスチック製のヨットである。樂水にプラスチック加工をして原型をとり、その原型をもとに、今後何隻かのヨットの建造が予定されている。これはすべて田中浩氏の研究の成果である。型をとる枠組から会員の力で行われ、プラスチック（S.R.P.）加工までが、皆の協力によるものである。須磨の海にプラスチック製のシーホースの帆が見える日もまもなくであろう。

証券)が担当、マネージャーは、高見和政氏（三菱電機）である。

四十六才を最年長に大半が若い人の集いである。枝光氏の話では最近はもっぱらブルーセイリングに

★連絡先

神戸市長田区浜添通二丁目八八  
高見和政氏へ。  
電話670-0960



きものと細貨

# おんがら庵

神戸

西 店/三宮センター街・電話3 3-8836(代)

東 店/三宮センター街・電話3 3-0629

三宮店/さんちかタウン・電話3 9-4303

東京

銀座北店/銀座並木通り・電話573-5298(代)

銀座南店/銀座並木通り・電話572-4847

(京阪神銀座タウン)  
渋谷店/東急本店・電話462-3409(直)

(5階和装名家街)  
日本橋店/東急日本橋店・電話211-0511(代)  
(4階和装名家街) (内線294)

# 晴れの日の ウェディングケーキ



北欧の銘菓

# ユーハイム コンフェクト

本社・工場及熊内店/神戸市東灘区熊内町1(市立美術館東隣) TEL 22-1164

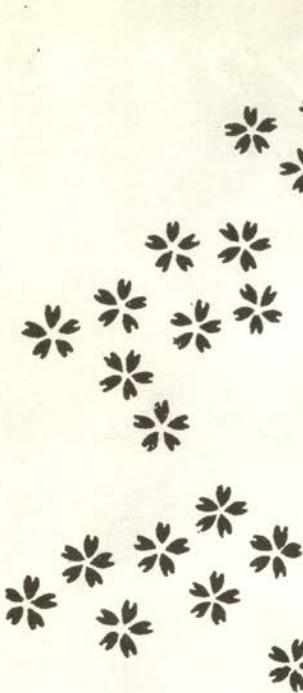
三宮センター店/神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・バー) TEL 33-2421

生田店/神戸三宮生田筋(陸上突茶室) TEL 33-7343・0156

さんちか店/神戸三宮地下街スイーツタウン TEL 39-3558

吳仲傑  
みよへや

神戸店大  
丸前  
電話神戸⑬三四四八番(代)  
大阪店阪神百貨店二階  
電話大阪(361)九五八四番  
姫路店やまとやしき百貨店三階  
電話姫路⑬一二二一一番



## 幸せな二人の えにしを結ぶ結納儀式用品



祝い樽

合資會社 \* 創業 35 周年

# 遠藤福寿堂

東店・神戸市生田区トアロード高架上る	TEL (39) 1871(代表)
西店・神戸市長田区市電停菅原東入	TEL (55) 2251(代表)
神戸大丸百貨店地階	TEL (33) 8121
神戸十合百貨店地階	TEL (22) 4181
姫路やまとやしき百貨店三階	TEL 姫路 (23) 1221
姫路山陽百貨店地階	TEL 姫路 (23) 1231